

ぎふ感染症かわら版

平成 27 年 10 月 22 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



ノロウイルスの流行する季節がやってきます！ 今から手洗いで感染予防をはじめましょう！

ノロウイルスとは？



人が感染すると下痢やおう吐をおこすウイルスで、冬に流行します。数日で症状は治まりますが、高齢の方や小さいお子さんの場合、下痢による脱水症状やおう吐物をのどに詰まらせることによる窒息などに注意が必要です。

感染力が強く、大きな集団感染をおこすこともあります。

どうやって感染するの？

ノロウイルスは口から入って感染します（経口感染）。

- ・ 感染した人の便やおう吐物から人の手を介して口へ
- ・ ノロウイルスがついた手で調理した食事を食べて口へ
- ・ カキなどの二枚貝を生で食べて口へ
- ・ おう吐物が乾燥して空中に舞い上がったものを吸い込んで口へ



とくに患者さんの便の中には大量のノロウイルスが含まれるので、そこから感染がひろがることが多いのです。

予防は手洗いが第一です！

ノロウイルスの感染を予防するためには、とにかく手洗いが大切です。流水と石けんで手についたウイルスを洗い落とし、口に入るのを防ぎます。トイレの後、調理の前、食事の前、お子さんや高齢者の世話をされる方はおむつ交換をした後など、しっかり手を洗いましょう。

ウイルスは目に見えないからこそ、日ごろからきちんと手を洗おう！



岐阜県感染症情報センターのホームページもご覧ください

岐阜県 健康 感染症情報

